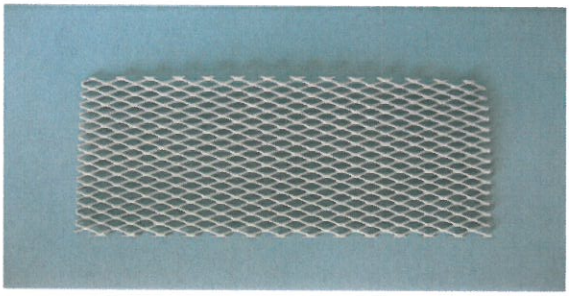
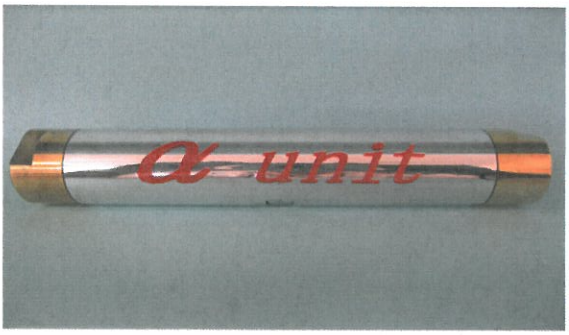
α power 商品の御紹介

αネット → 気体を分子レベルで分解



CO_2分解。酸素量の増加。
除菌（ウィルス・カビ等）。
臭気分解（脱臭）
燃費向上。
etc

αユニット → 流体を分子レベルで分解



アルコールと同等の除菌水生成。
流体（水・燃料）の細分化。
工場排水（COD,アンモニア等）の低減。
船舶バラスト水除菌。（試験中）
etc

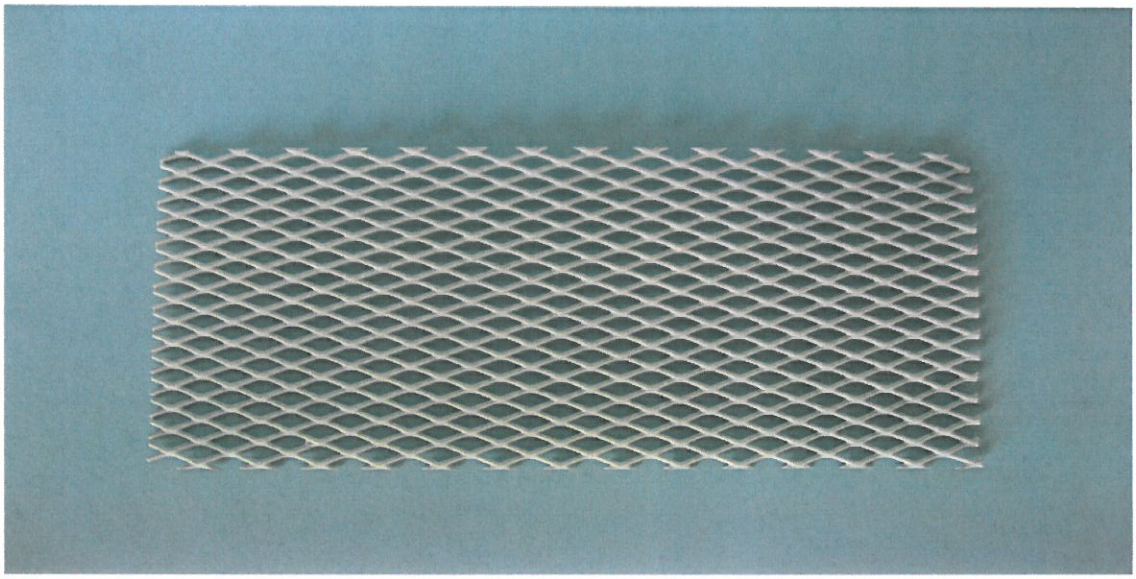
EQ ユニット → 流体の活性化

流体の細分化。
水道水塩素の分解。
液状調味料の熟成。

ウォーターマジック → ミネラルウォーターの生成

体内ミネラルバランスと同等。
現代の食事では不足しがちなカルシウムや、
微量元素を自然な姿で補えます。

αネット



特許申請書より抜粋

病院において、以下の試験を行った。αネットの出口にブイヨン寒天培地の入ったシャーレ（直径90㎜、表面積63.6ｃ㎡）のフタを開けて、0.1m／分の風をテクノネットに通過させ1時間放置した。比較実験として隣接するところにも、同じシャーレを置いた。
1時間後、フタを開けてそのまま37℃の恒温槽に48時間入れて培養し、寒天培地に形成された集塊（コロニー）を数えた。コロニーはその形態と数を数えた。
これを3回繰り返して行った。形状の異なるコロニーについて、グラム染色および9種類の抗菌薬に関して薬剤感受性実験を行った。比較実験のシャーレには今回さまざまな空中浮遊菌が検出され目には見えないが多くの細菌が空気中にいることがわかった。一方、αネットの後に置いたシャーレには細菌などが検出できなかった。
今回、ブドウ球菌やリステリア菌など細菌の試験をしたが、ノロウィルスやインフルエンザウィルスに対しても同様の結果が得られる。

大阪大学研究室